

我ら、国体盛りあげ隊!

国体に向けた取り組みなどを紹介するコーナー。その名も



日本郵便株式会社関東支社は、下妻市初の国体競技開催を記念して、オリジナルフレーム切手「いきいき茨城ゆめ国体2019下妻市開催記念」の限定販売をはじめました。デザイン構成を市国体推進室が手がけ、記念として形に残り誰もが手軽に手に入れられる記念品として切手販売の運びとなりました。

式典では大林茨城県西部地区副統括局長から菊池市長へ切手が手渡され、市長は「市内外に向けて大きなPRになると思う。下妻市の名所や名産品が国体の競技とともにデザインされており、ぜひ多くの皆さまにも利用してほしい」と式辞を述べました。

【販売概要】

販売郵便局：下妻市を含む県西地区、守谷市、つくばみらい市の全郵便局(101局)

商品内容：切手1シート(82円切手×10枚)

販売価格：1,300円(税込)

販売数：1,000シート

記念に良し、送って良し
国体下妻市開催記念切手贈呈式 5月24日



切手贈呈式と同日、関東鉄道常総線下妻駅西口郵便ポスト前で、国体ラッピングポスト除幕式が開催されました。

式典に参加した認定こども園ふたば文化の園児38人は、さっそく国体マスコット「いばラッキー」を模した黄色いポストを見て「いばラッキーがポストになっているよ。かわいいね」などと楽しそうに手紙を投函していました。

幸福の黄色いポスト
ラッピングポスト除幕式 5月24日



いきいき茨城ゆめ国体では、オリンピックの聖火にあたる「炬火」として県内全市町村の火を集火します。下妻市では国体開催正式競技がソフトボール競技少年男子・女子の部であることから、出場選手と年代である下妻一高・下妻二高・下妻特別支援学校高等部の生徒が、趣向をこらした化学実験(加熱水蒸気・ナトリウムの燃焼・ジュール熱による鉛筆<炭素>の燃焼)で激励の火をおこしました。

3校で採火された火は、5月26日(日)に開催された小貝川フラワーフェスティバル2019内で一つの火に集火され、下妻市の火「蝶!光かがやく下妻ファイヤー」が誕生。炬火名は3校代表者による命名会議が行われ、各校持ち寄った案をもとに命名されました。

炬火を手にした高校生は「国体に出場する選手への応援と、この国体を全員で盛り上げたいという気持ちを込めた」と話してくれました。

この火は9月28日(土)の総合開会式で集火され、大会のシンボルとして笠松運動公園陸上競技場(ひたちなか市)の炬火台で期間中力強く燃え続けます。

▼採火の様子



下妻一高 (加熱水蒸気)

下妻特別支援学校 (ジュール熱による鉛筆<炭素>の燃焼)

下妻二高 (ナトリウムの燃焼)

茨城国体の火、灯る
炬火採火・集火イベント 5月26日

安全対策 問 消防交通課 ☎43-8309 FAX43-4214

防犯ボランティア団体と連携した通学路安全対策



子どもたちに防犯の呼びかけをする防犯ボランティア

4月25日、下妻地区防犯協会と下妻警察署は4月24日から5月8日までの「春の地域安全運動」にあわせて、下妻地区防犯連絡員協議会騰波ノ江分会や騰波ノ江小見守り隊などと連携して、通学路の子どもたちの安全確保を目的とした街頭防犯活動を行いました。

防犯活動では、道の駅しもつま入口付近と神明集落センター前に防犯意識の高揚を目的とした「イカのおすし」ののぼり旗を設置しました。また、地域の子どもたちに「知らない人についていけない」などの防犯の呼びかけと見守り活動を行いました。

地域防災 問 市民課 ☎43-8196 FAX43-2933

自衛官募集相談員3人が委嘱されました



委嘱された笠島さん(左)、森さん(中)、平間さん(右)

4月24日、市と自衛隊茨城地方協力本部は、自衛官募集相談員を森憲幸さん、平間三男さん、笠島昇治さん、3人に委嘱しました。(任期2年)

相談員の皆さんには、自衛隊を志す方に対してのアドバイスや情報提供、入隊予定者に対する激励や支援、地域の協力者紹介などを行ってまいります。

また、任期満了に伴い退任される原部司さん(2期4年間)、初澤一司さん(5期10年間)には、永きに渡り自衛官募集相談員としてご尽力されたことから、感謝状が贈呈されました。

地域連携 問 消防交通課 ☎43-8309 FAX43-4214

暴力団排除措置を講ずるための連携に関する協定



協定書を締結した菊池市長(左)、富澤所長(中)、谷中町長(右)

5月20日、下妻市、下妻警察署は平成24年6月25日に制定された「下妻市暴力団排除条例」のもと暴力団排除を実行するために必要な照会や回答など、市と警察署の連携について定めた「暴力団排除措置を講ずるための連携に関する協定書」を下妻警察署管内の八千代町と合同で調印しました。

今後は、下妻警察署との情報共有などをより一層強化し、市民の安全で平穏な生活を確保するとともに、社会経済の健全な発展に寄与するため、暴力団の排除に関する施策の総合的な推進に努めます。

人権啓発・地域連携 問 福祉課 ☎43-8246 FAX43-6750

「社会を明るくする運動」にご協力を



菊池市長に内閣総理大臣のメッセージを伝える粟野会長(中)と諸井副会長(左)

5月30日、下妻市保護司会(粟野会長・諸井副会長)の2人が、社会を明るくする運動・内閣総理大臣のメッセージを読み上げ、菊池市長に伝達を行いました。

市では推進委員会を設置し、「更生保護の日」である7月1日からの1カ月の強調月間に、市内各地で街頭キャンペーンや中学校でのあいさつ運動を実施するなど、幅広い人々に対して、本運動と更生保護の取り組みに対する理解と協力を呼びかけ、地域における支援の輪の拡大を目指していきます。